

## 素晴らしいチャレンジ

について



写真: Quinta da Marinha

### 素晴らしいチャレンジ

ポルトガルはゴルフの目的地として世界的に有名です。著名な建築家達により設計されたそのコースの多くは、ゴルファー達に素晴らしいチャレンジの場を用意しています。

風景と調和するように設計されたほとんどのコースのレイアウトは、さまざまな難易度に対応します。それらすべての中でも、いくつかのグリーンはその難度、あるいはその周囲の環境で有名であり、技とテクニックがまさに試される場となっています。

#### プライア・デ・エル・レイ (Praia d' El Rey)

海の末端にある9ホールのコースで、気まぐれな潮風はプライア・デ・エル・レイを、毎日違う表情を見せるコースに変えます。そしてそれ自体がすでに大いなるチャレンジなのです。しかし、キャベル・ロビンソンが設計した最大のチャレンジは、570メートルもの長さをもつ17番ホールです。2番ホールからはベルレングス諸島を望むことができます。また12番ホールのフェアウェイから見る大西洋の景観は、正に感動的です。ここはゴルフ・ワールド・マガジン誌によりヨーロッパのベストコース第7位として評価されました。

#### キンタ・ダ・マリーニャ・ゴルフクラブ

同じ流れで、ロバート・トレント・ジョーンズにより設計された13番ホールは、339メートルの素晴らしいパー4で、海に向かって傾斜しています。最終地点は海を背景にしたグリーンです。松林の中に5つのパー5と6つのパー3のセットのあるこのコースは、海とシントラ山脈を一望する絶景があります。

#### ベラス・クルベ・デ・カンボ・ゴルフコース

ベラス (Belas) はロッキー・ロケモアにより設計された完全かつ多様性に満ちた選手権仕様のコースです。慎重に定義したゴルフ戦略が要求されるため、さまざまなハンディを持つゴルファーを魅了しています。ここで最大のチャレンジは、恐ろしい雰囲気のある湖に守られた「ビッグ・ホール」の18番グリーンです。2番ホールも注目に値します。U.S.マスタースの会場であるコースの13番ホールに敬意を表して「アウグスタ」という名前が付けられています。



Photo: Troia Golf Championship Course

#### **トロイア・(Troia) ゴルフ選手権コース**

トロイア (Tróia) リンクは、その理想的なコースとして、ロバート・トレント・ジョーンズにより設計されました。3番ホールは、砂丘にある有名なパー4で、サム・トレンスが2打少ないパーでポルトガル・オープンで優勝した場所です。

#### **モンタド (Montado) ・ゴルフコース**

建築家のジョルジェ・サンタナ・ダ・シルヴァにより設計されたこのコースは、コルク樫の森の中に配置され、この島の中にある18番ホールまで進むのは簡単ではありません。

#### **ヴァレ・デ・ロボ (Vale do Lobo) ・ロイヤル・ゴルフコース**

レイアウトはヘンリー・コットン卿による設計で、アルガルヴェの海岸の断崖の上であり、フェアウェイと松林の区域が組み合わされています。その主役は16番ホールのグリーンで、息を飲むような海の景観が広がっています。このパー3は3つの断崖を越えてグリーンに乗るまで、218メートルを飛ばすショットを放つことが要求されます。ヨーロッパで最も撮影の被写体となった回数の多いホールの1つで、この地域のゴルフ振興に広く利用されています。



#### **パイン・クリフ・ゴルフ & カントリークラブ**

パイン・クリフには、アルガルヴェ (Algarve) 海岸にある異様な断崖の上というユニークな場所があります。黄金色の砂のビーチから60メートルのところにあります。このコースの宝石は6番ホールです。「魔のパララー」として有名で、峡谷の端にあります。そこでは、狭いグリーンに乗るにはビーチを越えてプレイしなければなりません。1打198メートル飛ばす必要があります。

#### **ヘンリー・コットン卿選手権ゴルフコース**

このコースはどのコースもゴルフ戦略に対する本物のチャレンジとなるよう、ヘンリー・コットン卿により綿密に設計されました。そうとはいえ、次の2つのハイライトがあります。1つめの5番ホールは水の重要性を示しています。451メートルのドッグレッグがあり、右側にバンカ と水が控えています。2番目の13番ホールはパー3で、水を越えるロングショットが要求されます。ここは、世界のベストホール500の1つとして評価されてきました。

#### **キント・ド・ラゴ (Quinta do Lago) ・ サウス**

ウィリアム・ミッチェルがこのコースを設計しました。多様な方法でプレイできるグリーンがあるため、最も多様性豊かなゴルフコースの1つとなっています。そのため、何年間もポルトガル・オープンが開催地となってきました。程よく配置されたバンカーに加え、ハイライトは15番ホールです。松の木々に挟まれたグリーンまで湖を越える200メートルのショットが要求されます。

#### **ペスターナ・アルト (Pestana Alto) ・ ゴルフ**

ヘンリー・コットン卿により設計された、ラゴス・ベイを一望するこのコースのハイライトは16番ホールです。ヨーロッパで最長を誇るホールの1つで、604メートルのパー5が要求される、「ザ・ジャイアント」として知られています。パーディを決めるどのゴルフアーム、その証明書を授与される資格があります。彼の名はこのクラブの成績優秀者名簿に加えられることでしょう。